

週間漁海況情報 2021年第19号

令和3年5月18日発行

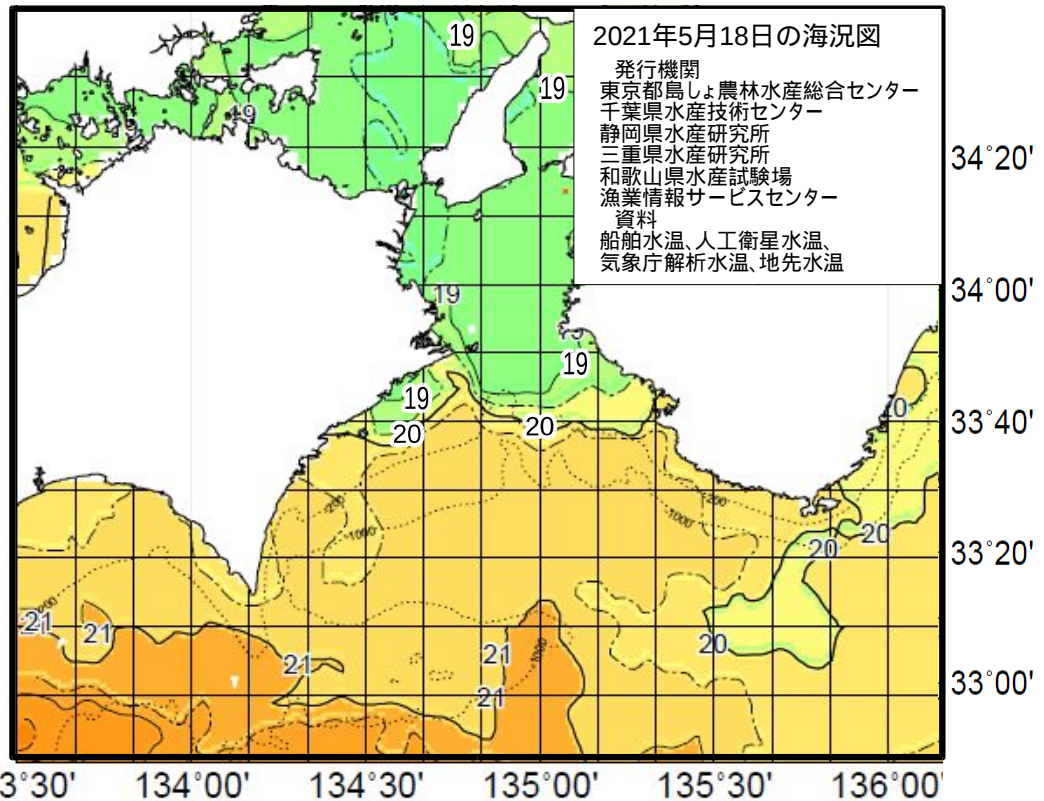
海況

徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究課海洋生産技術担当

1. 周辺海域の水温等

紀伊水道沖の黒潮は、室戸岬沖40マイル、潮岬沖109マイルを蛇行しながら流れ、室戸岬沖で「やや離岸」、潮岬沖で「著しく離岸」となっている。

黒潮から海部沿岸下灘へ20前後の暖水が流入している。黒潮の表面水温は22～23台。徳島周辺海域の水温は、播磨灘は18台、紀伊水道は18～19台、海部沿岸は18～20台となった。



黒潮の離接岸の表現

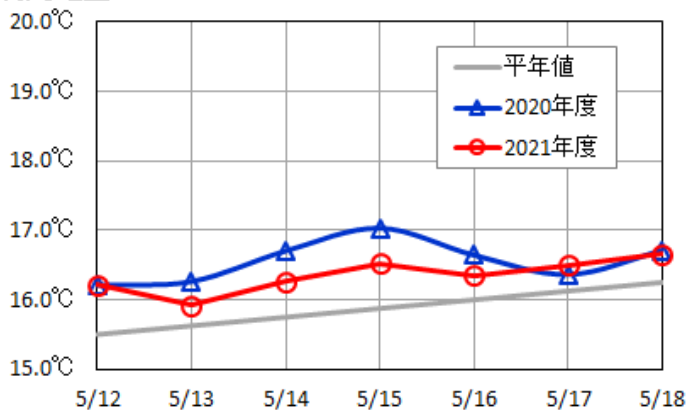
(いずれも正南方向)
室戸岬沖 接岸：～25NM やや離岸：25～45NM 離岸：45～65NM 著しく離岸：65NM～
潮岬沖 接岸：～26NM やや離岸：26～56NM 離岸：56～86NM 著しく離岸：86NM～

直近4日分の海況図を水産研究課HPに掲載しています。

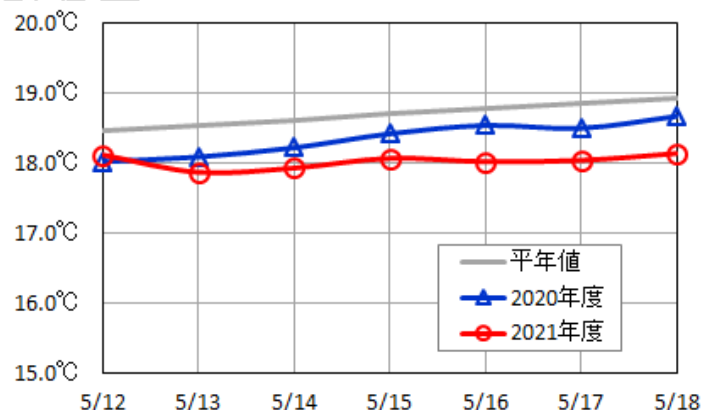
2. 地先水温(2021年5月12日～5月18日)

鳴門地区の水温は「平年並み」から「やや高め」の15.9～16.7で推移した。日和佐地区の水温は17.9～18.1で「平年並み」～「やや低め」に推移した。鳴門と日和佐地区の水温差は1.5～2.0に縮小した。

鳴門地区



日和佐地区



水温の高低 平年並み：平年値±0.5 未満、やや高め/やや低め：平年値±0.5 以上1.5 未満
高め/低め：平年値±1.5 以上2.5 未満、かなり高め/かなり低め：±2.5 以上

平年値 1984年～2018年の平滑平均値

3. 週間予報(5月19日～5月25日)

黒潮は、室戸岬沖で「やや離岸」から「離岸」、潮岬沖で「著しく離岸」で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地区は「平年並み」、日和佐地区ともに「平年並み」から「やや低め」で推移する見込み。

漁況 2021年5月10日～5月16日

1. 紀伊水道（標本漁協：4）

船びき網では、シラスが31.3トン水揚げされた。
 延縄では、ハモが中主体に6.7トン、タチウオが0.5トン、ブリがめじろ級主体に0.2トン水揚げされた。
 建網では、メジナが0.5トン、カワハギが大主体に0.3トン水揚げされた。
 小型定置網では、ブリが4.8トン、イサキが大主体に0.7トン、カワハギが大主体に0.3トン、クロダイが0.2トン水揚げされた。
 底びき網では、ハモが中主体に0.7トン、マダイが0.6トン、いとより類が0.4トン、えそ類が0.3トン、カワハギが大主体に0.3トン水揚げされた。

2. 海部沿岸（標本漁協：4）

釣りでは、マアジが0.2トン水揚げされた。
 延縄では、アカムツが0.3トン水揚げされた。
 小型定置網では、マアジが小小主体に0.9トン、マイワシが0.8トン水揚げされた。
 大型定置網では、ブリがめじろ級主体に32.3トン、マアジが特大主体に0.6トン、カンパチが中主体に0.5トン、とびうお類が中主体に0.4トン、シイラが小主体に0.2トン水揚げされた。

漁獲量集計表（漁獲量が0.4トン以上のものを抜粋）

海区	漁業種類	出漁隻数 (のべ)	魚種	漁獲量	(kg)	銘柄
					1日1隻あたり 平均漁獲量	
紀伊水道	船びき網	75	シラス	31,250	417	
	延縄	57	ハモ	6,682	117	中主体
		33	タチウオ	540	16	
		31	ブリ	205	7	めじろ級主体
	建網	67	メジナ	515	8	
		74	カワハギ	326	4	大主体
	小型定置網	20	ブリ	4,839	242	
		12	イサキ	728	61	大主体
		19	カワハギ	338	18	大主体
		20	クロダイ	203	10	
	底びき網	33	ハモ	720	22	中主体
		24	マダイ	552	23	
		29	いとより類	407	14	
		31	えそ類	334	11	
		29	カワハギ	296	10	大主体
海部沿岸	釣り	21	マアジ	209	10	
	延縄	9	アカムツ	281	31	
	小型定置網	10	マアジ	896	90	小小主体
		2	マイワシ	759	380	
	大型定置網	4	ブリ	32,346	8,086	めじろ級主体
		3	マアジ	622	207	特大主体
		3	カンパチ	549	183	中主体
3		とびうお類	378	126	中主体	
2		シイラ	209	105	小主体	